



開館20周年記念  
特別展

# 蜷川実花展

INTO FICTION/REALITY MIKA NINAGAWA

—— 虚構と現実の間に ——

写真家の枠を超え、映画、デザイン、ファッションなどジャンルにとらわれることなく多彩な活動をしている蜷川実花。本展では、「虚構と現実」というテーマを切り口に、写真の本質に迫ります。色鮮やかな花々を撮影した「永遠の花」や「桜」、著名人・スポーツ選手などそのときどきの顔ともいえる人々を撮影した「Portraits of the Time」のほか、新境地となった「PLANT A TREE」などが一堂に並びます。時代の先端を感じ取り、表現の場を限定することなく活躍し続ける“蜷川実花”の作品世界を全身で体感することができます。



earthly flowers,heavenly colors(2017)  
©mika ninagawa,Courtesy of Tomio Koyama Gallery

平成31年**1月5日(土)~2月24日(日)** 午前10時~午後6時  
(入館は午後5時30分まで)

**休館日** 31年1月15日(火)・21日(月)・28日(月)、2月12日(火)・18日(月)

**観覧料** 一般 1,200円(前売・団体1,000円)  
高校生・大学生 900円(前売・団体700円)

- 中学生以下無料 ●団体は20人以上 ●前売券は31年1月4日(金)まで、市美術館、TOSハウジングメッセ、トキハ会館、ローソンチケット、チケットぴあ、CNプレイガイドで販売中
- 大分市美術館年間パスポート利用可 ●身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳提示者とその介護者は無料 ●特別展観覧料でコレクション展も観覧可

**展示解説** ※観覧料が必要

日時：1月9日・16日・23日・30日、2月6日・13日・20日(水曜日)  
午後2時~

講師：市美術館学芸員  
場所：企画展示室

市報おおいだ  
毎月1日・15日発行

2018  
平成30年  
12/15

企画・発行 大分市企画部広聴広報課  
〒870-8504 荷揚町2番31号  
代表 ☎534-6111 夜間・休日 ☎534-6119

UD  
FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

この市報は再生紙を  
使用しています。

表紙の  
ことば

大分トリニータ、6季ぶりのJ1復帰！サッカー J2の優勝・J1への昇格争いは、最終節までもつれ込む大混戦。全力を尽くした激闘の末、勝ち点で並んだ他チームを得失点差で上回り、見事J1昇格を決めました。J2屈指の得点力でサポーターに興奮と感動を与えた大分トリニータ。国内最高峰、J1の舞台へ、来季3度目の挑戦が始まります。